

第26回ファイザー社友会総会 が開催されました



第26回ファイザー社友会総会が6月1日(水)に麴町の都市センターホテルで開催されました。梅雨入りしたばかりでしたが雨には降られず総勢170名前後の参加を得て盛会でした。

冒頭の会長挨拶で瀬尾隆さんから、東日本大震災発生直後に東北在住会員の消息確認や支援物資の提供に奔走して下さった会社と仙台事業所の皆さんに対する感謝の言葉とともに、社友会が会社のマッチングギフト・キャンペーンに参加して実施した義援金募集の概要が報告されました。

会員の状況は今年も着実に会員数が伸び1,220名になったことが報告されました。今年喜寿を迎える会員は全国で17名を数え、総会に出席された5名の方に席上で記念品が贈られました。

会社からは社長の梅田一郎さんはじめ役員幹部が、年金基金から常務理事の熊倉敏夫さんらが出席されて会社の現況や基金の状況についてのお話をいただきました。

今年は、昨年から手がけてきた社友会ホームページ再構築の進捗状況についてHP運営管理チー



ムがプレゼンテーションを行い、懇親会場に会員の個別相談に応じるヘルプデスクを設けたのが参加者に好評でした。



ファイザー社友会の東日本震災義援金募金額

募金総額	3,444,723円
マッチングギフトの対象額	3,323,500円
募集期間後の募金額	126,000円

マッチングギフトの対象外となった126,000円は社友会から「日本障害フォーラム」(JDF)宛に寄贈した

社友会の高齢化と会社との新しい関係づくりを <会則の一部を改訂> -会長挨拶

瀬尾さんは、会長挨拶で東日本大震災での会社の支援への謝礼とマッチングギフトのもとでの義援金募集に協力した会員への感謝を述べたあと、会員の着実な増加の一方で高齢化が進む社友会の現実にとって①会員が参加しやすい総会会場の設営、②フェース・ツウ・フェースでなくても交流親睦がはかれるバーチャルな場として会員皆でホームページを育てていく必要性を訴えました。また、③会社の経営環境と雇用慣習の変化に対応して新しい会社と社友会とのウィン・ウィンの関係を模索していく必要があると述べました。それに関連して社友会会則第2章(会員)各条の改訂案を説明、参加者の了承を得ました。<改訂内容は社友会会則を参照して下さい> <http://www.pfizer-ob.jp/files/syayukai201106.pdf>

各支部の活動はいずれも活発に行われました。

－各支部長報告

総会に出席した全国7支部の支部長（北海道：広靖さん、東北：菊池秀機さん、東海：成田勝さん、武豊：下岡欽雄さん、近畿：小島寛さん、中四国：原田隆之さん、九州：林勤さん）が各地の総会・新年会あるいはゴルフやハイキングなど、幅広い年層の会員による活発な活動が行われている状況を報告されました。

社友会ホームページへのアクセス会員は454名になりました。－HP管理運営チーム

HPの再構築と会員のアクセスを支援するボランティア・チーム（リーダー：佐藤忠夫さん、メンバー：松崎健さん、平原一平さん、松本悦子さん、土田雄一さん<当日欠席>、アンカー：高橋康一さん－フォルテッシモ社）が現況のプレゼンテーションをおこない、懇親会場ではヘルプデスクを設けて個別の相談に応じました。現在HPにアクセスしている会員は454名、昨年の総会時点で有効なメールアドレスを持っていた会員は433名でしたから現在はその全員プラス新規にPCを活用されるようになった会員がホームページにアクセスしているわけです。各支部活動に関する社友会ホームページへの投稿も増え、投稿された記事を見てコメントを書込めるようになって北から南から久しく会わない会員の便りや消息をもとに対話がはじまる例も増えています。懇親会場に設けた「ヘルプデスク」を訪れてその場で閲覧登録をした会員も何人かおり、HPをめぐる輪がますます広がる兆しが感じられました。



今年喜寿を迎えられる会員は以下の方々です。

総会には、中島和夫さん、村上昌宏さん、宮田太柯生さん、谷口準さん、筑紫武夫さんがご出席でした。

（リストは生年月日順）

1. 門井 健一（カドイケンイチ）さん
2. 中島 和夫（ナカジマサオ）さん
3. 松尾 守（マツオマモル）さん
4. 長門谷 昇（ナガトヤノボル）さん
5. 中澤 良行（ナカザワヨシユキ）さん
6. 東 俊夫（ヒガシトシオ）さん
7. 村上 昌宏（ムラカミマサヒロ）さん
8. 石野 昌之（イシノマサユキ）さん
9. 住友 雅一（スミトモマサカズ）さん
10. 宮田 太柯生（ミヤタタカオ）さん
11. 雨宮 孝雄（アミヤタカオ）さん
12. 池田 富美代（イケダフミヨ）さん
13. 谷口 準（タニグチヒトシ）さん
14. 阿知波 龍朗（アチハタツロウ）さん
15. 筑紫 武夫（チキシタケオ）さん
16. 林 守八郎（ハヤシモリハチロウ）さん
17. 鳥居 慎一郎（トリイシヅイロウ）さん

◆ **論理的債務の92%相当額の資産が確保できています** —年金基金常務理事 熊倉敏夫さん



参加者に関心の高い年金基金の運用状況は、ワイス社年金制度との統合を完了し、基金運用は一昨年リーマン・ショックから急回復した成果を引き継いで一応堅調に維持してきているが、今年は資産配分の見直しの年に当たっているため実績評価による運用マネジャーの入替えを行っているとして新しいポートフォリオについて報告されました。

・詳細はこちら→ http://www.pfizer-ob.jp/wp-content/uploads/2011/06/foundation_2011.pdf

◆ **ファイザー・ジャパンの業績は25年連続の増収を達成** —ファイザー社長 梅田一郎さん

社長の梅田一郎さんは、まず社友会のマッチングギフト・キャンペーンへの参加に対する謝意を表され、キャンペーンで集まった社員の募金額と合わせて最終的に総額1億円にして被災地支援のために贈ったと報告されました。次いで東日本大震災による事業所の被災状況と幸い社員に直接被災した者がなかったことと直後の対応活動について話されてからファイザー社の業績と現在取り組んでいる課題について説明をされました。



・詳細はこちら→ http://www.pfizer-ob.jp/wp-content/uploads/2011/06/speech_umeda_2011.pdf

◆ **懇親会は会社幹部の出席を得て和やかに進みました**

懇親会には、執行役員の木崎弘さん、八尋隆幸さん、山田清隆さん、プライマリケア事業部人事チームの広瀬雅彦さん、基金の事務局長廣引ますみさんも加わって会員と懇談の輪が広がっていました。



➤ 会場のスナップ写真は、会員の木下軍平さんと福田洋さんがつくって下さったアルバムが Picasa ファイルにアップされています。好きな写真のダウンロードもできます。

木下軍平さん撮影：

https://picasaweb.google.com/wm205gs/20110601_k?authkey=Gv1sRgCMegIfqK2JPZQQ&feat=email

福田洋さん撮影：

<https://picasaweb.google.com/wm205gs/20110601?authkey=Gv1sRgCLHn0OHK0vP5Kg&feat=email>

➤ 欠席会員から寄せられたメッセージは下記リンクをクリックして下さい。

http://www.pfizer-ob.jp/soukai2011_message/